

第35回美容師筆記試験問題

平成29年3月5日

この問題用紙は指示があるまで、開いてはいけません

(注 意 事 項)

1. 問題数と解答時間

この試験の問題数は50問で、解答時間は1時間40分です。

2. 解答方法

- (1) 各問題の(1)から(4)のなかから、正解と思われるもの1つを選び、次の例にならってマークシートに記入してください。なお、1問につき2つ以上マークすると無効となりますので、注意してください。

〔例〕 問題20 次のうち、県庁所在地ではない市はどれか。

- (1) 山形市
- (2) 千葉市
- (3) 川崎市
- (4) 神戸市

(3)の川崎市は県庁所在地ではなく、正解は(3)となるのでマークシートの

問題20 ☐1 ☐2 ☒3 ☐4 のうち、☒3 にマークして

問題20 ☐1 ☐2 ☒3 ☐4 としてください。

- (2) マークシートは、コンピュータで読み取りを行いますので、HBの鉛筆またはシャープペンシル以外は使用できません。
- (3) マークは、☐ の外にはみ出さないように濃くマークしてください。
- (4) マークを訂正する場合は、「消しゴム」で消し残しのないように完全に消してください。
- (5) マークシートを折り曲げたり、汚したりしないよう、注意してください。

3. 留意事項

- (1) 右上の受験者氏名欄に氏名を記入してください。
- (2) ①配布したマークシート、②机の上の座席票、③受験票の受験番号が同じか確認し、異なる場合は、監督員に申し出てください。
- (3) 受験票に印字してある住所に試験結果を送付します。
名前や住所に変更がある人は、座席票下段の「名前・住所」の欄に変更後の名前や住所を記入して、試験終了後に監督員に渡すか、後日郵送してください。
- (4) この問題用紙、配布したマークシート、座席票、受験票、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム及び腕時計以外はカバンなどにしまい、すべてイスの下に置いてください。
- (5) 試験開始後は、解答が早く終わっても途中退室できません。ただし、気分が悪くなったり、トイレが我慢できない場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。
- (6) 教科書や参考書を出していたり、他の受験者のマークシートや試験問題を見るなどの禁止行為を発見した場合は、受験を無効とします。
- (7) 試験問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- (8) 試験問題のページが抜けていたり、印刷が不鮮明な場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。

問題

関係法規・制度

問題 1 美容師免許に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 美容師が、本籍地を変更し都道府県名が変わった場合は、新しい本籍地の都道府県知事に美容師免許証の書換え交付を申請しなければならない。
- (2) 美容師が、氏名を変更した場合は、指定登録機関である公益財団法人理容師美容師試験研修センターに美容師名簿の訂正を申請しなければならない。
- (3) 美容師が、美容師免許証を失った場合は、住所地の都道府県知事に免許証の再交付を申請しなければならない。
- (4) 美容師が、住所を変更した場合は、指定登録機関である公益財団法人理容師美容師試験研修センターに美容師名簿の訂正を申請しなければならない。

問題 2 美容師法により業務停止処分の対象となるものは次のうちどれか。

- (1) 美容所の開設後、美容所の名称を変更したが、変更の届出をしなかった場合
- (2) 美容師が伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不相当と認められる場合
- (3) 美容所の開設者が、無資格者に美容の業の一部を行わせた場合
- (4) 美容師が、環境衛生監視員の行う立入検査を拒み、妨げ、又は忌避した場合

問題 3 美容所に関する次の事項のうち、開設者が美容師法に基づく変更の届出を行う必要があるものはどれか。

- (1) 美容所の定休日を火曜日から日曜日に変更した場合
- (2) 美容所の営業時間を変更した場合
- (3) 美容所に従事している美容師が退職した場合
- (4) 美容所の施術料金を変更した場合

問題 4 美容師法に基づき、地方公共団体の条例で定めることができる事項に該当しないものは次のうちどれか。

- (1) 美容師が美容所以外の場所において業を行うことができる場合
- (2) 美容師が美容の業を行うときの衛生上必要な措置
- (3) 美容所の開設者が管理美容師を置かなければならない基準
- (4) 美容所の開設者が美容所につき講じなければならない衛生上必要な措置

問題 5 「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律(生衛法)」の目的に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「生衛法は、美容業等の生活衛生関係営業について、 A の改善向上、経営の健全化、振興等を通じてその衛生水準の維持向上を図り、あわせて利用者又は B の利益の擁護に資するため、営業者の組織の自主的活動を促進するとともに、営業の振興の計画的推進等の方策を講じ、もって C の向上及び増進に資し、並びに国民生活の安定に寄与することを目的としている。」

- | | A | B | C |
|-----|------|-----|------|
| (1) | 衛生施設 | 消費者 | 公衆衛生 |
| (2) | 技術水準 | 営業者 | 経営水準 |
| (3) | 衛生施設 | 勤務者 | 生活水準 |
| (4) | 経営管理 | 営業者 | 公衆衛生 |

衛 生 管 理

【公衆衛生・環境衛生】

問題 6 2012 年のわが国における死因の第 1 位と第 2 位の組合せは次のうちどれか。

- (1) 肺炎と悪性新生物(がん)
- (2) 悪性新生物(がん)と心疾患(心臓病)
- (3) 心疾患(心臓病)と脳血管疾患(脳卒中)
- (4) 脳血管疾患(脳卒中)と肺炎

問題 7 わが国における社会現象として、減少傾向にあるものは次のうちどれか。

- (1) 寝たきり・認知症性老人の割合
- (2) 生活習慣病患者
- (3) 平均世帯人員
- (4) 医療費

問題 8 飲酒に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) わが国の 1 人当たりのアルコール消費量は、昭和 20 年代から現在まで増加傾向にある。
- (2) 飲酒量の増加に伴って、アルコール精神病やアルコール依存症が増加する傾向にある。
- (3) 飲酒に起因する健康障害には、肝疾患、脳卒中、高血圧などがある。
- (4) 「健康日本 21(第 2 次)」においては、未成年者及び妊婦の飲酒防止に関する対策を講じている。

問題 9 換気に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 換気は、室内の空気を新鮮な外気と入れ換え、室内空気を清浄に保つことを主な目的としている。
- (2) 狭い室内に多くの人がいると、呼吸による一酸化炭素によって、室内の空気が汚染されるので、適切な換気が必要である。
- (3) ガスや石油の燃焼による暖房は、二酸化炭素を排出するので、適切な換気が必要である。
- (4) 機械換気では、外気の取り入れ量の調節やフィルターの清掃を心がける必要がある。

問題 10 上下水道に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- (1) 上水道水としての適・不適 —— 水質基準による
- (2) 浄水操作の最終の過程 —— 塩素消毒の実施
- (3) 硬度が高い上水道水 —— 石けんの泡立ちが良い
- (4) 下水処理後の放流水 —— 法による水質規制の実施

【感染症】

問題 11 感染症法の三類感染症に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 病気にかかった場合の危険性が極めて高い。
- (2) 特定の職業への就業が制限される。
- (3) 医師は、診断後に届け出る義務はない。
- (4) 入院勧告がなされる。

問題 12 細菌に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 紫外線は、細菌の発育に有害である。
- (2) 細菌の芽胞は、熱や乾燥に対して抵抗力が強い。
- (3) 細菌の成分であるタンパク質は、加熱により凝固する。
- (4) 多くの細菌の発育に最適な pH は、酸性である。

問題 13 患者や病原体保有者によって汚染された器物やタオルなどに接触することにより
間接伝播する感染症は、次のうちどれか。

- (1) 日本脳炎
- (2) 狂犬病
- (3) デング熱
- (4) ^{はくせん}白癬

問題 14 結核に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 感染経路は、主に飛沫核^{ひまつ}感染である。
- (2) 肺以外の場所では病変を起こさない。
- (3) 2011年のわが国の新たに登録された患者数は、約2,000人である。
- (4) わが国の現在の死亡率のピークは、青年層である。

問題 15 血液を介して感染する感染症に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) B型肝炎では、このウイルスを保有している母親から子への垂直感染がある。
- (2) ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染の判定は、感染後、数日たてば抗体検査で可能となる。
- (3) 後天性免疫不全症候群(エイズ)は、各種の治療薬が開発され、現在では完治する感染症となっている。
- (4) 梅毒の病原体は、梅毒ウイルスである。

【衛生管理技術(消毒法)】

問題 16 消毒方法と適用上の注意に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 湿熱より乾熱の方が殺菌効果が高い。
- (2) 化学的消毒法における消毒では、消毒薬使用液(希釈液)の温度の上昇に伴い殺菌効果は高まる。
- (3) 美容所で使用する消毒薬使用液(希釈液)は、汚れの程度により毎月取り替える必要がある。
- (4) 蒸気消毒より煮沸消毒の方が長時間を要する。

問題 17 理学的消毒法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 紫外線は、真菌(カビ)や芽胞に対する殺菌効果がない。
- (2) 紫外線消毒は、物体の表面だけではなく、その深部や陰の部分も消毒できる。
- (3) 蒸し器による蒸気消毒では、器内の圧力は1気圧よりも高くなる。
- (4) 煮沸消毒は、血液が付着している器具の消毒に適用できる。

問題 18 美容所で行う化学的消毒法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 次亜塩素酸ナトリウムは、ウイルスに効果がある。
- (2) 血液が付着していない器具の消毒は、両性界面活性剤が0.1%以上の水溶液に10分間以上浸す。
- (3) 消毒用エタノールは、ウイルスや結核菌に効果がある。
- (4) 逆性石けんは、芽胞に効果がある。

問題 19 次の消毒方法のうち、美容所で、血液の付着の有無にかかわらず使用できるものはどれか。

- (1) 次亜塩素酸ナトリウムが0.01%以上である水溶液中に10分間以上浸す方法
- (2) 消毒用エタノール中に10分間以上浸す方法
- (3) 両性界面活性剤が0.1%以上である水溶液中に10分間以上浸す方法
- (4) 逆性石けんが0.1%以上である水溶液中に10分間以上浸す方法

問題 20 被消毒物と消毒方法に関する次の組合せのうち、適切でないものはどれか。

- (1) 木綿のタオル ————— 蒸気消毒
- (2) 合成樹脂製の毛払いブラシ ——— 薬液消毒
- (3) べっこうくしの櫛 ————— 煮沸消毒
- (4) ステンレス鋼の鋏^{はさみ} ————— 紫外線消毒

美 容 保 健

【人体の構造及び機能】

問題 21 次の部位のうち、左右一対であるものはどれか。

- (1) 人中
- (2) 上唇
- (3) 鼻唇溝
- (4) オトガイ唇溝

問題 22 交感神経が優位になったときに起こる現象は、次のうちどれか。

- (1) 心拍数が増加する。
- (2) 消化管の活動が高まる。
- (3) 気管支が収縮する。
- (4) 瞳孔が縮小する。

問題 23 感覚と感覚器に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- (1) 視覚 ————— 網膜
- (2) 聴覚 ————— 半規管
- (3) 平衡感覚 ——— 鼓膜
- (4) 味覚 ————— 前庭

問題 24 循環器系の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) マッサージは、静脈血やリンパの還流を促進する。
- (2) 長時間立位作業を行うと、下半身に浮腫や静脈瘤^{りゅう}を起こすことがある。
- (3) 冷水浴中は、皮膚の血液やリンパの循環が盛んになる。
- (4) シャンプークロスを締めすぎると、血液やリンパの流れを妨げる。

問題 25 成人の生理機能の基準値に該当しないものは次のうちどれか。

- (1) 呼吸数 ——— 約 17 回／分
- (2) 脈拍数 ——— 約 65 回／分
- (3) 最高血圧 ——— 160～180 mmHg
- (4) 最低血圧 ——— 65～80 mmHg

【皮膚科学】

問題 26 皮膚の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 表皮の角化細胞は、ケラチンというタンパク質をつくる細胞系列である。
- (2) 表皮の色素細胞は、皮膚の色素であるメラニンをつくる細胞である。
- (3) 真皮には、エラスチンからできた^{こうげん}膠原線維とコラーゲンからなる弾性線維が混じって走っている。
- (4) 皮下組織の脂肪は、脂肪細胞がつくり、その細胞内に蓄えられる。

問題 27 皮膚付属器官に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 健康な成人の頭毛では、成長期(生長期)が短く、休止期が長いのが特徴である。
- (2) 毛は、中心から外に向かって毛髄質、毛小皮、毛皮質の3層からなっている。
- (3) 脂腺の数は、頭毛の生えている部位や額、^{みけん}眉間などに多い。
- (4) 毛は、皮膚表面に出ている部分を毛根、皮膚の内部にある部分を毛幹という。

問題 28 皮膚と皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 皮膚では、日光中の紫外線の照射によってビタミンDがつくられる。
- (2) 頭毛は、頭の皮膚に対する有害な機械的刺激を防いでいる。
- (3) 皮膚の表面には、汗と皮脂が混じり合った弱酸性を示す脂肪膜(皮脂膜)がある。
- (4) 皮膚で体温調節を積極的に行っているのはランゲルハンス細胞である。

問題 29 皮膚と皮膚付属器官の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 成人は、加齢とともに皮膚の分泌作用や新陳代謝が低下する。
- (2) 高齢期になると脂腺の働きが盛んになり、皮脂の分泌が増加する。
- (3) 油性のフケ症の人は、よくシャンプーして汚れやフケを落とすことが大切である。
- (4) 脂腺から分泌される皮脂は、毛の水分が失われることを防ぎ、光沢としなやかさを保っている。

問題 30 皮膚疾患に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 接触皮膚炎(カブレ)では、原因となった化学物質や薬物などが、再び皮膚に触れないようにすることが重要である。
- (2) 頭部白癬(シラクモ)は、真菌(カビ)による感染症である。
- (3) 尋常性痤瘡(ニキビ)は、性ホルモンの中で男性ホルモン(アンドロゲン)がその発生の重要な原因である。
- (4) 伝染性膿痂疹(トビヒ)は、ウイルスによる感染症で、高齢者がかかりやすい。

美容の物理・化学

問題 31 毛髪を切断する時に生じる力について、次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「^{はさみ}鋏で毛髪を切断するとき、図1のように毛髪の切断面に並行で反対向きの2つの外力が加えられ A の変形が起こる。この外力に抵抗して切断面に並行に反対向きの B が生じる。次に図2のように毛髪の内部に侵入した刃は C の原理によって毛髪を押し開き、切り進む。」

図1

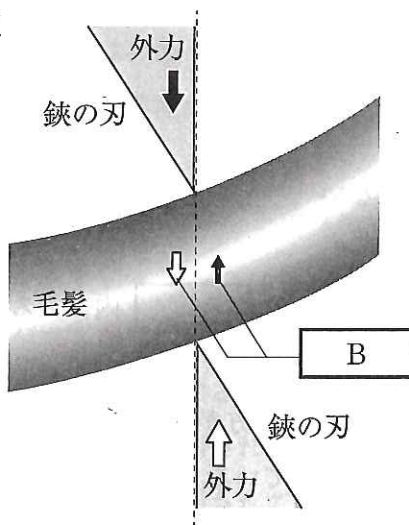
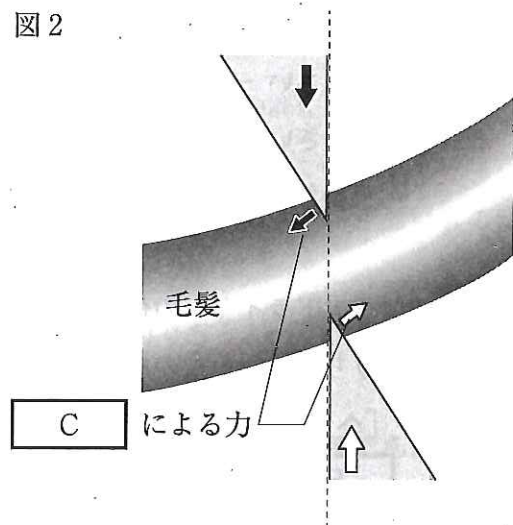


図2



- | | A | B | C |
|-----|-----|-------|-----|
| (1) | ねじれ | せん断応力 | たわみ |
| (2) | ずれ | 剪断応力 | くさび |
| (3) | ねじれ | 圧縮応力 | くさび |
| (4) | ずれ | 圧縮応力 | たわみ |

問題 32 水の加熱に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「アルミニウムのやかんに入れた水を加熱すると、やかんはすぐ熱くなるが、水はなかなか温まらない。これは水の比熱がアルミニウムより A ためである。加熱を続けると、水面からの蒸発が盛んになる。さらに加熱すると、やがて内部からも水蒸気が発生し、気泡となって水中から出ていく現象を B という。この現象が続いている間も加熱を続けたとき、温度は C 。」

A B C

- (1) 大きい ——— 沸騰 ——— 変わらない
- (2) 大きい ——— 融解 ——— 上がる
- (3) 小さい ——— 沸騰 ——— 上がる
- (4) 小さい ——— 融解 ——— 変わらない

問題 33 ヘアドライヤーの仕組みについて、次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「ヘアドライヤーは、発熱体と A の両方が働いて熱風を送る構造で、
 B の熱作用と C 作用を利用している。」

A B C

- (1) モーター ——— 磁石 ——— 摩擦
- (2) モーター ——— 電流 ——— 磁気
- (3) クランク ——— 電流 ——— 摩擦
- (4) クランク ——— 磁石 ——— 磁気

問題 34 有機化合物に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) エタノールは、化粧品への配合が禁止されている。
- (2) 油脂は、アルコールの一種である。
- (3) 高分子化合物のポリビニルピロリドン、は、アミノ酸からできている。
- (4) タール色素のうち有機顔料は水に溶けにくい。

問題 35 界面活性剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 界面活性剤は、臨界ミセル濃度(cmc)より低い濃度の方が洗浄力が高い。
- (2) 界面活性剤が水に溶けない物質を透明に溶解させるはたらきを乳化という。
- (3) 石けんは、陰イオン界面活性剤である。
- (4) 陰イオン界面活性剤のイオン化した部分は、親油性が高い。

問題 36 パーマ剤(パーマネント・ウェーブ用剤)に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) パーマ剤に使用されているシステインは、酸化剤である。
- (2) パーマ剤に使用されている臭素酸ナトリウムは、還元剤である。
- (3) パーマ剤に使用されているモノエタノールアミンは、アルカリ剤である。
- (4) パーマ剤に使用されているチオグリコール酸は、界面活性剤である。

問題 37 酸化染毛剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 酸化染毛剤は、シャンプーのたびに染料が流出する。
- (2) 酸化染毛剤には、水に可溶な法定色素の酸性染料が有効成分として用いられる。
- (3) 酸化染毛剤は、法律により化粧品に分類されている。
- (4) 酸化染毛剤の使用に当たっては、毎回必ずパッチテストを行う。

問題 38 ヘアリンス剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) ヘアリンス剤に用いられる第四級アンモニウム塩には、帯電防止効果がある。
- (2) ヘアリンス剤に用いられる第四級アンモニウム塩は、陰イオン界面活性剤である。
- (3) 酸性リンス剤は、酸性の薬剤の使用後に用いられる。
- (4) ジンクピリチオンは、清涼感を与えるために配合される特殊成分である。

問題 39 ヘアスタイリング剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) エアゾールタイプのヘアスタイリング剤に噴射剤として配合されるのは、フロンガスである。
- (2) ヘアスタイリング剤に配合されるアクリル樹脂アルカノールアミン液は、防腐・殺菌剤である。
- (3) ヘアスタイリング剤のセット力の違いは、界面活性剤の配合量による。
- (4) ヘアクリームは、油性原料と水を乳化させたエマルジョン型のヘアスタイリング剤である。

問題 40 紫外線とサンケア製品に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) UVA は UVB より波長が短い。
- (2) UVB はメラニンを徐々に増加させて肌の色を黒化する。
- (3) サンスクリーン製品は、UVB を吸収する紫外線吸収剤のみを配合し、UVA は透過する。
- (4) PA の表示は、+ が多いほど UVA の防御効果が高い。

美容理論

問題 41 美容用語とその説明に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- (1) フロントポイント ———— ^{びん} 髻の生え際
- (2) ゴールデンポイント ———— 頭部の正中線上の頂点
- (3) サイドライン ———— 額の生え際
- (4) ヘムライン ———— デザインによってできた毛髪と顔や首との境

問題 42 ブラシに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 毛払いブラシは、かたくて毛の短いものがよい。
- (2) ネイルブラシは、カラーリング後に、仕上げとして用いられる。
- (3) メイクアップ用ブラシの板刷毛は、舞台化粧や花嫁・舞妓・^{まいこ}の化粧に用いられる。
- (4) ヘアブラッシング用ブラシは、やわらかくて毛の長いものがよい。

問題 43 ヘアトリートメント技術に関する次の記述のうち、スクランチに該当するものはどれか。

- (1) 手のひらの中で毛髪を包み込むようにして、ヘアトリートメント剤を手早く必要な部位にもみこむ。
- (2) 手でストランドをにぎるようにして、両手で交互にスルーし、ヘアトリートメント剤を毛髪内部へ押し込み、毛髪表面を整える。
- (3) 人差し指と中指でストランドをはさみ、両手で交互にスルーし、ヘアトリートメント剤をなじませながら、毛髪表面を整える。
- (4) ストランドを軽く持ち上げ、ウェーブヘアーのカールを壊さないように、ゆっくり握るようになじませる。

問題 44 ヘアカッティングのパネルに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) ワンレングスカットは、1つの同じ長さを意味し、基本は水平ラインに切りそろえられたものをいう。
- (2) グラデーションカットは、ダウンステムでパネルをシェーブするため、トップショートのロングエンドになる。
- (3) レイヤーカットは、オンベースでパネルをシェーブするため、ショートスタイルに多く用いられる。
- (4) セイムレングスカットは、アップステムでパネルをシェーブするため、頭部の形がそのままヘアスタイルのシルエットになる。

問題 45 パーマネントウェーブに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 第1剤は、パーマネントウェーブのかかりにくい部分から塗布する。
- (2) 第1剤がどの程度毛髪に作用しているかを調べることをウェーブチェックという。
- (3) 中間リンスの目的は、第1剤を洗い流して、第2剤のはたらきを効果的にすることである。
- (4) 第2剤の酸化作用によりウェーブが固定される。

問題 46 ヘアセッティングに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) ピンカールは、完全に乾いてほどくと、ループの直径の1.5倍のハーフウェーブが得られる。
- (2) カールを巻くとき、テンションを加えることでヘアスタイルを長持ちさせることができる。
- (3) クロックノールカールは、中巻き方式のカールである。
- (4) 頭部右側でクロックワイズワインドカールは、リバースカールでもある。

問題 47 毛質と酸化染毛剤によるカラーリングに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 硬く太い毛質は、色が明るく出やすい。
- (2) 軟らかく細い毛質は、赤み系が出やすい。
- (3) 吸水性のある毛質は、希望色より明度の低い染毛剤を選択する。
- (4) はっ水性のある毛質は、吸水性のある毛質より染毛剤の塗布量を少なめにする。

問題 48 メイクアップに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) アイシャドーは、目もとにやわらかい陰をつけたり、立体感やくぼみを与える。
- (2) マスカラでまつ毛を長く太く見せ、ボリューム感を与えることで、目の表情を生き生きと見せる。
- (3) アーチ型の眉は、知的でシャープな印象になる。
- (4) リップは、口角から中央に向かって描くと形をつくりやすい。

問題 49 日本髪に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 現代の日本髪の最初の型とされているのは、稚児髷である。
- (2) 日本髪の髷は、若い人は小さくし、年齢とともに大きく結う。
- (3) 丸髷は若い女性に結われるため、未婚者髷ともいわれる。
- (4) 桃割れは、明治時代に入ってから少女の髪型として結われるようになった。

問題 50 着物及び着付けに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 女性の腰ひもは必ず体の中心で結ぶ。
- (2) 男性の着物には、身八つ口がある。
- (3) 体の凹凸は、長襦袢じゆばんを着た上からタオルやコットンを使って補整する。
- (4) 小柄な人には帯の幅は狭く、お太鼓は小さくする。